介護保険課からの連絡事項（令和2年7月居宅介護支援事業部会）

1. 「福祉用具の再購入が必要である理由書」の新様式について

令和2年4月より、「福祉用具の再購入が必要である理由書」の様式を変更しました。再購入が必要である理由の記載欄をチェック欄とし、理由に応じて必要となる添付書類を明確にしました。

【添付資料】福祉用具の再購入が必要である理由書

《申請の際の注意点》

福祉用具の購入にあたり保険給付を受けるにあたって、同一品の購入履歴がある場合は、再購入の理由書を事前に提出いただく必要があります。

購入後の再購入の理由書は受理いたしません。

購入予定の品と既に同一のものをお持ちで、保険給付のもと購入しているのが明確に分からない場合は、介護保険課にご確認をお願い致します。

2. 介護保険負担割合証の発送について

介護保険の認定をお持ちの被保険者の皆様へ、令和2年8月1日からの負担割合を記載した『介護保険負担割合証(ピンク)』を7月16日(木)に発送しました。

郵便局からの返戻等もあるので、7月29日(水)を過ぎても届かないようであれば、介護保険課へお問い合わせください。

《新規申請者への発行方法》

7月16日(木)から31日(金)までは、新規申請の方は、申請時に窓口にて令和元年度(きいろ)と令和2年度(ピンク)の両方の負担割合証を交付します。交流センター受付分は後日郵送となります。

《負担割合の問い合わせ》

電話での回答はいたしません。窓口において、担当ケアマネである確認が取れた場合に限り口頭で回答します。

《福祉用具購入・住宅改修費の負担割合判定基準》

領収日における負担割合となります。

※ご不明な点は、介護保険課までお問い合わせください。